

中学校の最終学年。培ってきたことをもとに、自分の進路を考え、目標達成に向けた努力をしていこう。

結実

森町立旭が丘中学校第3学年
学年通信 第12号
令和4年 7月5日(火)
文責 間瀬 彰浩

思春期講座を終えて

6/30(木)に思春期講座を行いました。保健師の佐々木睦美さんを講師にお招きし、「性」や「思春期」について、再現ドラマなどを交えながら分かりやすく話をしてくれました。

講座の感想の一部を紹介します。



今日の思春期講座を受けて、自分の体は自分で守ることが改めて分かりました。親や先生、友達には言えない性の悩みや知識をいろいろと知ることができたので、良かったです。恋や愛とかは、節度をもって関わっていったら良いなと思います。

思春期講座と聞いて難しい話がずっとされるのかと思っていたが、分かりやすく、身近に話してくれて良かった。性暴力や妊娠はあまり身近に感じたことがなかったけれど、今回の話で身近に感じる事ができた。DVは体が傷つく暴力だけではないと初めて知って驚いた。

体の部分については小学校で習っていたが、性についての暴力や犯罪については詳しく知らなかったので、今後に活かしていきたい。これらのことについて悩んだときは迷わずに、家族やネットの相談先などに相談する。

今はLGBTなど、多様な考え方があるため、自分たちが日常生活で何気なくしていることも相手を不快にさせたり、犯罪になったりすると知って驚きました。自分の心と体を大切に、相手を思いやって行動することを意識して生活したいです。

LGBTについて考えさせられた。自分が思っていた以上に性について悩んでいる人がいて、そんな人に寄り添える人になりたいと思った。そして、間違った知識ではなく、正しい知識を知ることができて良かったと思う。



「正しい知識を知ること」「嫌なことを飲み込まず相手に伝えること」「I (アイ) メッセージを使って気持ちを伝えること」など、今後の自分の心と体を大切に守りながら、幸せな人生を送るためのヒントをたくさん教えてくださいました。学んだことを活かし、性暴力やDVなど、犯罪の加害者にも被害者にもならないようにしていきたいですね。